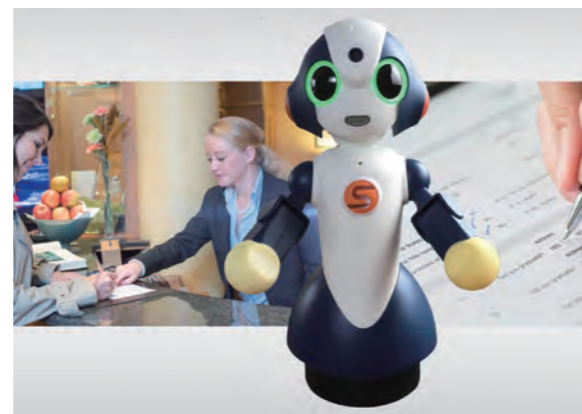




センサーシャツでレース中の ドライバーの生体情報を計測

心拍数や心電位などの生体情報を測定できる機能素材 hitoe の活用を進めています。具体的な試みとして、モータースポーツ米国 IndyCar 選手権において、ドライバーに hitoe のセンサーシャツを身に付けてもらい、運転中の身体状態を取得しました。重力や極度の緊張が伴う過酷な環境下での身体の使い方を可視化・分析することで、今後、トレーニング方法などへのフィードバックを検討しています。



コミュニケーションロボットで 金融機関店舗の顧客対応を支援

クラウドに繋がったコミュニケーションロボットが、センサーで検知した情報を元に人間に話し掛ける“インタラクションサービス”に取り組んでいます。実用化に向け、多数のフィールドで実証実験を開始しました。特別養護老人ホームにおける高齢者の介護予防支援や、公共施設における来場者アンケート収集、さらには金融機関店舗における顧客対応支援など、順次活用の幅を広げています。

SERVICE

提供サービス

お客様向けにトレンド解説や意見交換の場を提供しています。

- ▶ プライベートセミナーでトレンドを詳細解説、先進事例を多数紹介
- ▶ 共創ワークショップで新たなアイデアを創出、中長期戦略を具体化
- ▶ 映像と展示デモでテクノロジーが作り出す未来の情報社会を体感



技術の将来展望がビジネスの未来を拓く

NTT データが導き出す「情報社会トレンド」と「技術トレンド」。

NTT DATA Technology Foresight は、
技術が社会やビジネスに与える影響を予見し
ビジネス革新を生み出す羅針盤です。

株式会社 NTTデータ

〒135-8671 東京都江東区豊洲 3-3-9 豊洲センタービルアネックス
Tel: 050-5546-2308 Fax: 03-3532-0487

NTT DATA Technology Foresight お問い合わせ先

技術開発本部
<http://www.nttdata.com/jp/ja/insights/foresight/>
rdhkouhou@kits.nttdata.co.jp

Information Society Trend

情報社会トレンド

中長期的にお客様のビジネスへ大きなインパクトを与える「近未来の展望」

個の影響力拡大が社会の変革を促進する

個人の影響力拡大が既存の社会や業界に変革を起こす。提供者は、「個」を意識すると同時に業界の常識や慣行を見直し、既存業務を顧客中心に再構築する必要がある。



IST01

オープンな連携が新たな社会のしくみを生み出す

多くの人、あらゆるモノがインターネットにつながり、イノベーションが起こる。各構成要素が自律的に行動し、関係が動的に変化する新たなエコシステムが構築される。



IST02

進化する価値が既成概念の転換を促す

情報の分析と活用の高度化がモノの概念を変える。完成しないモノが登場し、変化・成長する機能、性能、価値等がビジネスモデルの再構築を促進する。



IST03

フィジカルとデジタルの融合が持続性と迅速性をもたらす

人々がフィジカル（リアル）とデジタル、オフラインとオンラインの境界を意識せず自由に行き来するようになる。両者の自然な融合が、新たな価値の創出や社会課題の解決を導く。



IST04

超臨場インタラクション

リアリティを生み出し感じさせるデバイスや技術が多く登場している。コンピュータとの接点で、人が従来以上の情報を自然に知覚して扱うようになることで、行動は変化しその範囲は広がる。



TT01

プレジジョンライフサイエンス

DNA分析が簡便になり、センサーを通じた日常的な生体情報の取得が容易になる。大規模なデータ共有を通じた分析研究が進み、高い精度で生命について理解できるようになり、人々の生活が変化する。



TT02

人工頭脳との共生

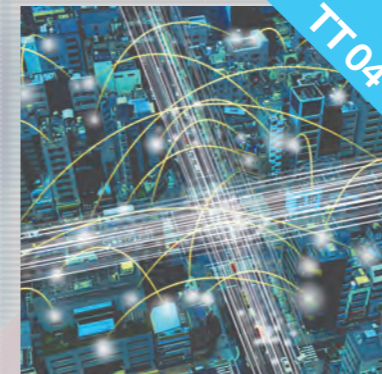
機械学習アルゴリズムの発展により、コンピュータは時間の概念や人間の暗黙知を理解できるようになる。コンピュータの担当範囲は知的作業にまで拡大し、人間は全体最適を実現するための作業を担う形で共生が進む。



TT03

オートノマスモビリティ

コネクテッドカーを中心とする次世代モビリティが人やモノの移動を革新する。移動体情報だけでなく、外部状況や操作者の状態がリアルタイムに相互に共有されることで、都市全体が流動システムとして発展を遂げる。



TT04

Technology Trend

技術トレンド

情報社会トレンドの実現に大きな影響を与える技術トレンド

アンビエントコマース

顧客接点の高度化によって、顧客個人の嗜好や属性、状況に応じた接客が実現されるようになる。商品の発見、購入、決済、受取といった一連の顧客接点のスムーズ化が進み、ストレスのない購入体験が可能となる。



TT05

分散メッシュコンピューティング

クラウドネイティブ化やビッグデータ処理への適応のため、新しい分散型アーキテクチャが登場している。P2P型のビットコイン基盤「ブロックチェーン」は、仮想通貨にとどまらず、多様なシステムへの応用が広がる。



TT06

サイバーフィジカルセキュリティ

IoTの進展によりサイバー攻撃は物理世界にも影響を及ぼし、あらゆるデバイスにセキュリティ対策が求められる。強化するサイバー攻撃への対抗策として、脅威情報の即時共有など共同防御の動きが活発になる。



TT07

デザインイノベーション

ものづくりへのVR、センサ、3Dプリンタ、ロボット等の新技術の適用が進み、高度なデジタルマニュファクチャリングが実現される。高速に検証を繰り返しながら進化させるデザイン手法の適用が拡大する。



TT08